

河川保全費

事業の目的: 1級河川の指定区間及び2級河川において、河川管理施設の適正な維持管理を行い治水機能の保持を図る。

○伐採系

堤防のクラックや異常を確認するするとともに、水の阻害や河川管理上支障がある草木の伐採

整備前



整備後



○浚渫系

河川流水の阻害となっている河道内堆積物の掘削除去

整備前



整備後



河川保全費

○堤防修繕系

堤防、護岸、魚道等の既設工作物の修繕および洪水時の被災防止のための空石積みや護岸の中抜け区間の整備

整備前



整備後



○河川管理施設修繕系

錆等で腐食した、水門、樋門、樋管、排水機場等の機能回復を図るための修繕

整備前



整備後



ダム施設修繕費

事業の目的: 県管理のダム施設において、老朽化または破損により本来の機能を果たしていない施設や、機能が低下している施設等、ダム管理に支障をきたす恐れのある施設の修繕・改良・更新を行う。

● 無線設備の強化

電波障害等によるデータ欠測の解消
(送信電波が強い多重無線への改修)



現状: 無線LAN方式



多重無線方式

● 水質浄化

循環装置の設置による水質浄化



アオコ発生状況



循環装置

公共事業新規評価調書（維持系）

本部・部名	県土整備部	課名	河川砂防課	事業名	ダム施設修繕費
種別	ダム	事業区分	維持管理（施設）		

事業目的	県管理のダム施設において、老朽化または破損により本来の機能を果たしていない施設や機能が低下している施設等、ダム管理に支障を来す恐れがある施設の修繕・改良・更新を行い、安全・安心の確保を図ることを目的とする。
------	---

定性評価	自然環境保全	既存のダム管理設備の更新に伴う管理所の改修であるため、自然環境への影響は無い。
	生活環境対策	管理所改修に伴う、撤去物については、分別リサイクルを行う。排ガス対策型機械を使用し大気汚染に配慮する。
	コスト縮減策	経済的な工法を検討し採用する。
	その他	

注）（ ）内の数字は満点

箇所番号	路河川名及び地区・箇所名	所在地		事業費		公共単独の別	完成予定年度	評価視点：位置付け				評価視点：必要性・効果					評価視点：実施環境					評価	判断		
		市町村名	大字等	総事業費 (百万円)	H30 要望額 (百万円)			評価指標：点検 診断結果による 判定		評価指標：点検 診断結果による 判定（対象機 器、施設の重要 度）		評価指標：構造上の課題			評価指標：破損 錆の目視判断		評価指標：想定 被害区域の状況			評価指標：操作 性による判定					
								専門業者による診断 点検報告	小計	対象機 器の重 要度	小計	計	設置年 からの 経過	前回修 繕から の経過	小計	破損箇 所の有 無及び 錆の度 合い	小計	計	土地家 屋等の 保全	小計	操作性			小計	計
1	伊岐佐ダム	唐津市	相知町伊岐佐	28	28	単独	30	60	60	30	30	90	60	20	80	10	10	90	60	60	20	20	80	AAA	I